

2022/05/25 INTT 日本語ミーティング

[ミーティング一覧](#)

INTT日本語ミーティング

📅 Wednesday 18 May 2022, 09:00 → 11:35 Asia/Tokyo

Description *Meeting URL

Zoomミーティングに参加する
<https://zoom.us/j/93991701519>

ミーティングID: 939 9170 1519
ワンタップモバイル機器
+13462487799,93991701519# 米国 (Houston)
+16699006833,93991701519# 米国 (San Jose)

所在地でダイヤル

- +1 346 248 7799 米国 (Houston)
- +1 669 900 6833 米国 (San Jose)
- +1 929 205 6099 米国 (New York)
- +1 253 215 8782 米国 (Tacoma)
- +1 301 715 8592 米国 (Washington DC)
- +1 312 626 6799 米国 (Chicago)
- +81 3 4578 1488 日本
- +81 363 628 317 日本
- +81 524 564 439 日本

ミーティングID: 939 9170 1519
市内番号を検索: <https://zoom.us/u/adlmUqtJ8b>

09:00 → 09:15 コミュニケーション等 ⌚ 15m 🗨️
Speaker: radlab phenix (riken)

09:15 → 09:35 NE3-ROCキャリブレーションパルス回路のデバッグ ⌚ 20m 🗨️
Speaker: 藤木、加藤、宍倉
📎 220517_NE3_Debug...

09:35 → 09:55 ROCのDATAファイバーSyncエラー問題 ⌚ 20m 🗨️
Speaker: Itaru Nakagawa (RIKEN)
📎 220517_FiberSyncE...

09:55 → 10:15 ビームテスト解析の進捗報告 ⌚ 20m 🗨️
Speaker: Yuka Sugiyama

これからの出来事

2022/5/17-6/2

日本物理学会 2022 年秋季大会講演登録期間

2022/5/26-27

sPHENIX Summer School

2022/5/27 10:00

INTT meeting

2022/5/30 15:00

Bus extender meeting

2022/6/1 03:00

sPHENIX simulation and software meeting

2022/6/1 10:00

INTT Japanese meeting

2022/6/2 14:00

2022 RHIC PAC meeting

2022/6/3 11:00

INTT meeting

2022/6/6 16:00

Bus extender meeting

2022/6/7 14:00

RHIC AUM

2022/6/7-10

RHIC annual users' meeting

2022/7/20-22

[RBRC workshop: Predictions for sPHENIX](#)

ミーティング日程: 毎週水曜日 09:00-

[BNL 75 周年記念イベント](#)

最終更新日：2022年5月16日

[\[2022年秋季大会ページ\]](#)

素核宇大会は、筑波大から岡山理科大学に会場を変更し9/6～9/8の日程で開催することとなりました。また、シンポジウム講演はすべてオンライン方式で9/10に行う予定です（素核宇・物性共通）。新しい情報は、随時このページに掲載いたします。

お知らせ

2022.05.16（秋季大会の判断基準について）

現時点では、現地セッション（シンポジウムを除くすべての講演の現地発表）を予定しておりますが、感染症の拡大状況等により、オンライン発表を選択できるハイブリッド形式、または完全オンライン方式に変更となる可能性があります。

秋季大会開催に関する判断については、以下のとおりと致します。

- ① 現地開催の可否（または開催方法を変更）は8月6日（土）の理事会で最終決定いたします。
- ② 現地開催不可（完全オンライン方式に変更）と判断する基準は以下のとおりです。
 - ・8月6日（土）時点で開催校の近隣地域に緊急事態宣言が発出されている場合
 - ・開催大学が現地開催不可と判断した場合

2022.05.14（一般講演の発表方法について）

2022年秋季大会の発表形式は以下の通りとなります。

- ・口頭発表：現地セッション（素核宇 [岡山理科大学]、物性 [東京工業大学]）
- ・ポスター発表：現地セッション（物性 [東京工業大学]のみ）

※いずれも現地講演を予定しています。登壇者は必ず現地会場にお越しください。

※口頭発表は、Zoomを用いたオンライン配信（聴講のみ）も行う予定です。

※ポスター発表は、事前にポスターデータの投稿をしていただき、オンライン大会サイト内にも掲載いたします。

※講演申込の際に事前参加登録を行っていただきます。現地参加には事前参加登録が必要です。

※インフォーマルミーティングはすべてオンラインでの実施となります。現地会場は使用できません。

2022.05.14（秋季大会(素核宇)の会場および日程の変更について）

2022年秋季大会(素核宇)は、感染症対策に伴う会場の制限等の都合により、筑波大学から岡山理科大学（岡山キャンパス）に会場を変更して開催することとなりました。また、会場の変更に伴い会期が1日短くなり9/6～9/8となります。

変更後のスケジュールは以下のとおりとなります。

【変更後のスケジュール】

2022年9月6日（火）～9月8日（木）：口頭発表（素核宇分野 [岡山理科大学]）

2022年9月10日（土）：シンポジウム講演（素核宇・物性共通 [オンライン方式]）

2022年9月12日（月）～9月15日（木）：口頭、ポスター発表（物性分野 [東京工業大学]）

※9月10日（土）に素核宇・物性共通でオンラインセッション（シンポジウム講演等）を行います。

※物性分野の会場、日程に変更はありません。

日本物理学会：2022 年秋季大会

素核宇宙分野の会場が筑波大から岡山理科大学に変更されました。今のところ全セッションが対面の予定ですが、ハイブリッドやオンラインのみに変更されるかもしれません。9月前半はBNLに渡航している人がいるかも締切は来週です。

2022年秋季大会

一般講演申込・修正・決済（クレジットカード、コンビニ決済）・取消・原稿送信

一般講演を申し込む（マイページへ）

5月17日14時 受付開始
～6月2日14時締切

講演の修正、確認、決済をする

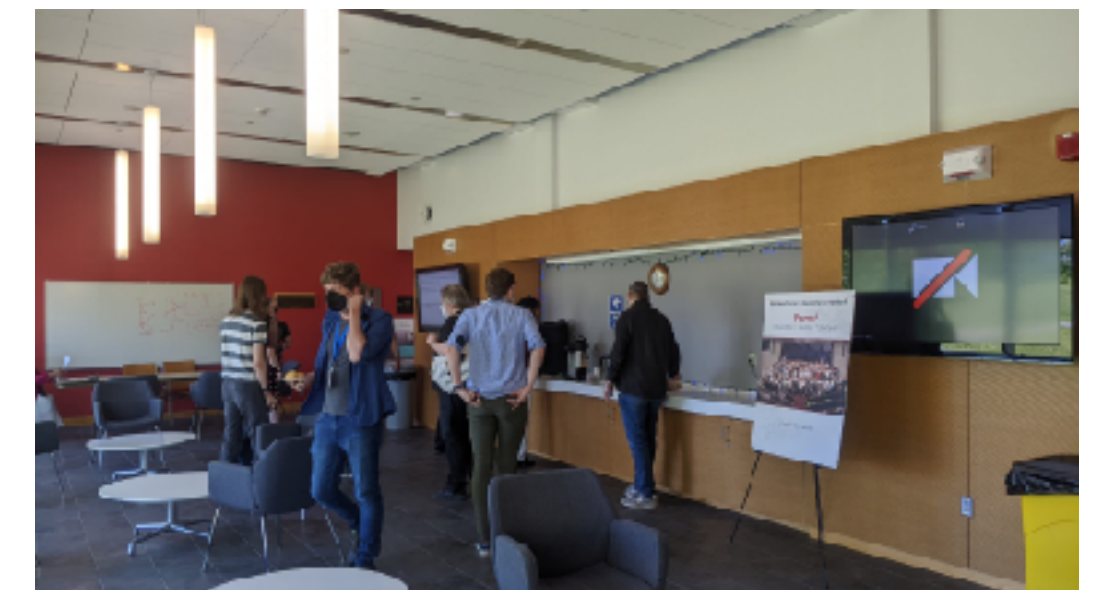
5月17日14時 受付開始
～6月2日14時締切

sPHENIX Collaboration meeting

Timetable

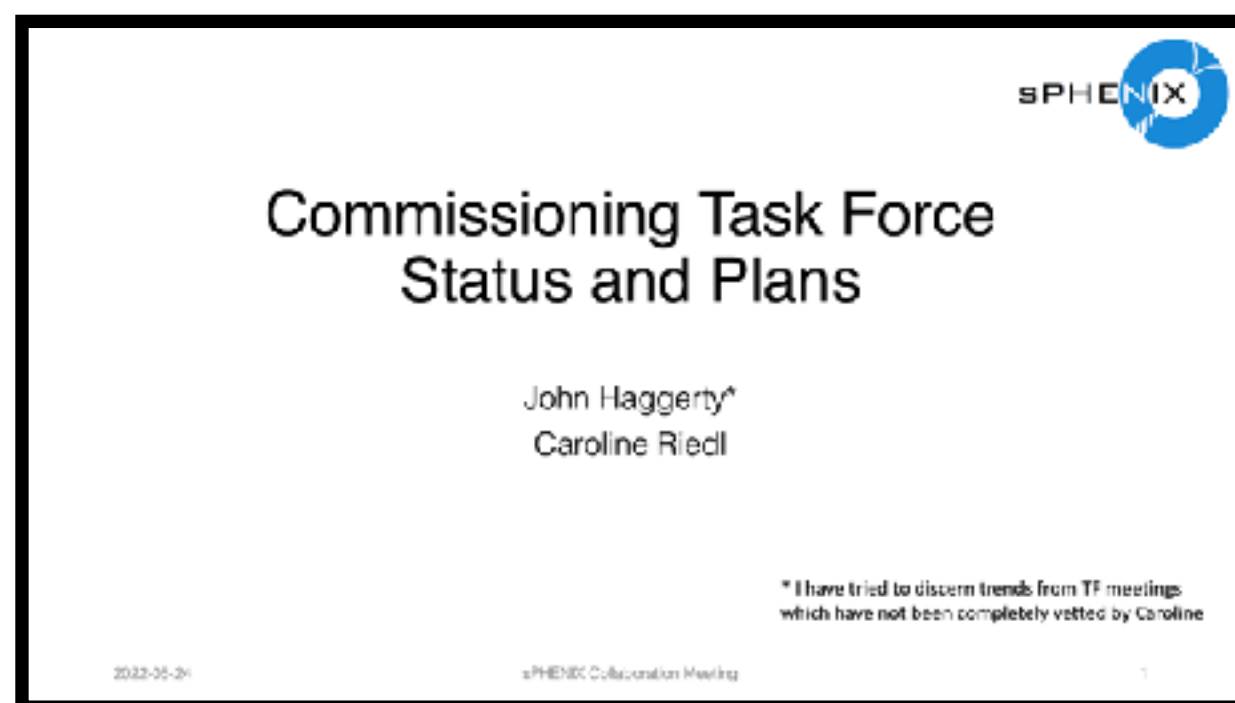
Mon 23/05		Tue 24/05		Wed 25/05		All days			
Print		PDF		Full screen		Detailed view		Filter	
09:00	Cold QCD TG report	Alexander Bazilevsky et al.		09:00 - 09:20					
	Jet TG report	Megan Connors et al.		09:20 - 09:45					
	Quarkonia TG report	Anthony Frawley et al.		09:45 - 10:05					
10:00	Coffee break			10:05 - 10:20					
	HF TG report	Cameron Dean et al.		10:20 - 10:45					
	Bulk physics introduction	Ron Belmont		10:45 - 11:05					
11:00	Tracking status and plans	Anthony Frawley		11:05 - 11:55					
12:00	Lunch			11:55 - 12:55					
13:00	Offline computing	Chris Pinkenburg		12:55 - 13:40					
	Calibration TF overview	Christof Roland et al.		13:40 - 13:50					
	TPC Calibration news and plans	Evgeny Shulga		13:50 - 14:10					
14:00	HCAL calibration	Hanpu Jiang		14:10 - 14:30					
	Coffee break			14:30 - 14:45					
	DAQ and online computing news and plans	Martin Purschke		14:45 - 15:10					
15:00	Intelligent experiments through real-time AI: Fast Data Processing and Autonomous Detector Control for sPHENIX and future EIC detectors	Ming Liu		15:40 - 16:30					
	PAC presentation: Collaboration and computing			15:40 - 16:30					
16:00	PAC presentation: BUP			16:30 - 17:20					
17:00				16:30 - 17:20					

コラボレーションミーティング（5/23 - 5/25）はハイブリッド形式で進行中です。現地参加の人はコロナ陰性証明を提出する必要がありますが、コーヒー、パンが振る舞われるなど、さほど厳しい制限には見えません。現地参加は40名までに限定されています。



最終日のスケジュール

sPHENIX Collaboration meeting: 計画



マグネット
～10月

EMCAL
～10月

TPOT/TPC
～12月

ビームパイプ
～12月

INTT
～1月

MVTX
～1月

MBD/sEPD
～2月

	ここから	ここまで
sPHENIX magnet prep and mapping	8/17/22	10/17/22
Magnet Cryo and Electrical prep work in IR	8/17/22	9/29/22
CERN team arrive and apparatus set up	9/23/22	9/29/22
Magnet Mapping	9/30/22	10/10/22
Post-processing and apparatus removal	10/11/22	10/17/22
EMCAL install post-mapping	10/11/22	10/17/22
Sectors 61-64	10/11/22	10/17/22
EMCAL Services at north and south faces	10/18/22	10/31/22
TPOT Install and services	11/10/22	11/16/22
TPC Install	11/17/22	11/23/22
TPC Services at north and south faces	11/28/22	12/9/22
Beam pipe install	12/15/22	12/19/22
Beam Pipe Bake and Remove all jackets	12/20/22	1/3/23
INTT Install	1/4/23	1/9/23
INTT south services	1/10/23	1/13/23
INTT north services	1/16/23	1/19/23
MVTX install	1/19/23	1/25/23
MVTX services at south face	1/26/23	1/30/23
MBD and sEPD	1/20/23	3/2/23
MBD and sEPD North	1/20/23	1/24/23
MBD and sEPD South	1/31/23	2/2/23

※

ElectroMagneticCalorimeter

: 電磁カロリメータ、

電子・光子エネルギー測定

TimeProjectionChamber

: 飛跡検出器群の一つ、3次元飛跡検出

TPCOuterTracker

: TPC と EMCAL の間に位置する micromegas

検出器、荷電粒子の位置測定

MinimumBias(Trigger)Detector

: チェレンコフ検出器、

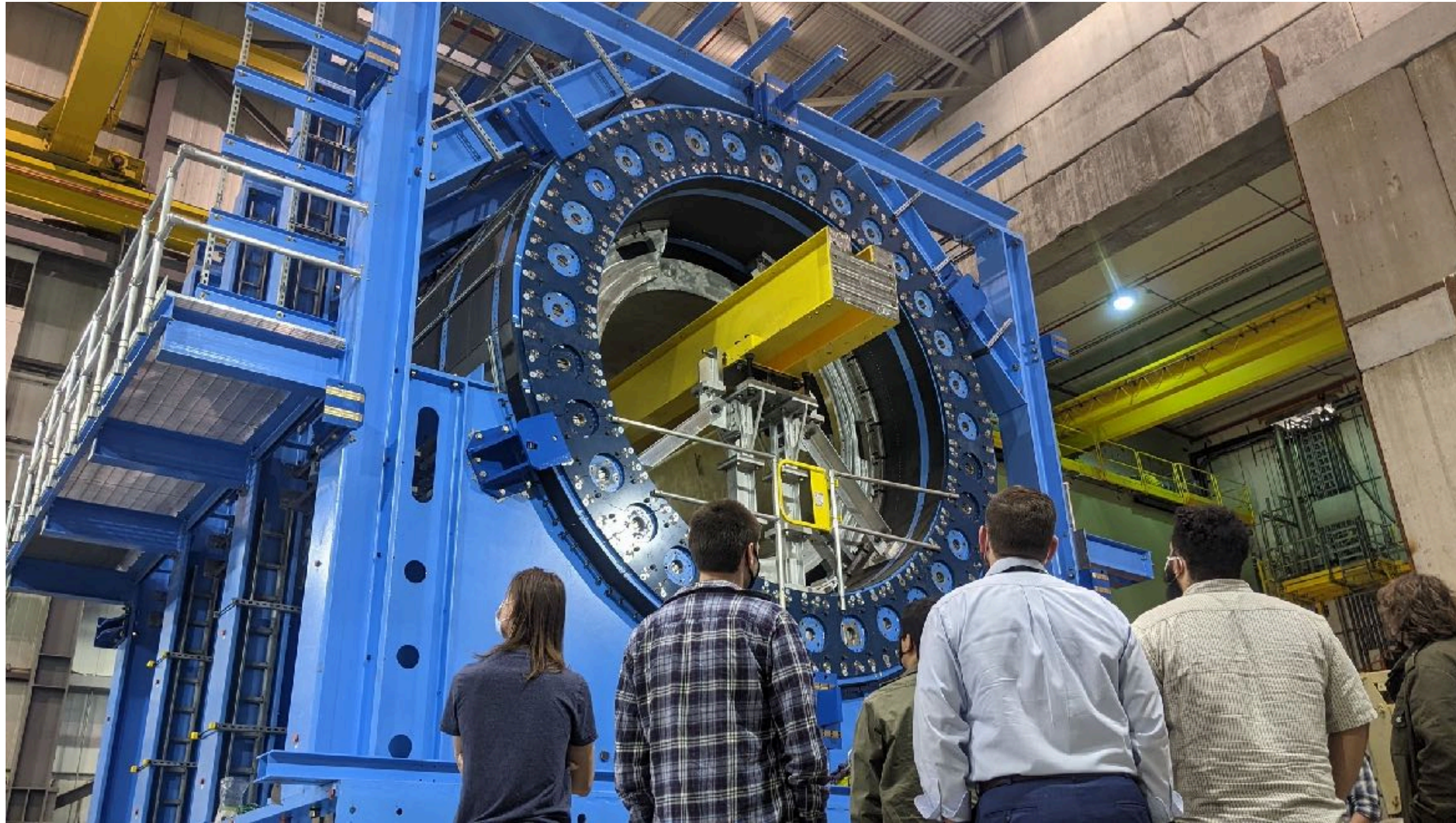
PHENIX BeamBeamCounter を再利用

sPHENIXEventPlaneDetector

: プラスチックシンチレーター、

前方での event plane と centrality 測定

sPHENIX Collaboration meeting: sPHENIX ツアー



希望者で建設中の sPHENIX 検出器、EMCal のテスト、EMCal セクターの保管状況を見学してきました